

さいたま言語研究

第8号

【研究論文】

話し言葉「って」の使用に関する一考察
—提題用法に着目して—

尾藤眞裕・藤本珠笛 …1

植民地期台湾における二重否定形式の当為表現について
—『全国小学児童綴方展覧会』（1936）採録「綴方」を対象として—

上出大河 …15

【実習報告】

出会いの旅 友好の絆
—福建師範大学・埼玉大学学生文化交流活動イベント—

黒川美那子・庄佩珍・陳燕青 …29

2023 年度海外日本語教育実習報告
—福建師範大学での教育実習に参加して—

飯田来未・安倍千晴・梶日和・高橋あすみ …41

2023 年度海外日本語教育実習報告
—浙江工商大学での実習を通して—

藤本珠笛・尾藤眞裕 …46

【2023 年度研究大会】

研究大会の報告および発表の要旨

…55

2024 年 3 月

さいたま言語研究会

さいたま言語研究会

【会則】

1. 名称

さいたま言語研究会と称する。

2. 目的

本研究会は埼玉大学を拠点とし、言語学・言語教育の分野において幅広く学術情報を交換・発信することを通して、包括的な言語研究の発展に資することを目的とする。

3. 活動内容

- (1) 年に1回（12月）、研究大会を開催する。
- (2) 年に1回（3月）、オンラインジャーナル（さいたま言語研究）を発行し、ホームページで公開する。
- (3) 年に数回、勉強会を開催する。

4. 運営委員（2023年度）

- (1) 顧問：小出慶一，仁科弘之
- (2) 世話役：金井勇人，川野靖子，劉志偉，鮮于媚
- (3) 幹事：蔡梅花
- (4) 勉強会：李兮然

【入会の手続き】

1. 入会希望の方は「入会申し込み」と明記した上、メールで以下の情報をお知らせ下さい。

- (1) 名前（漢字及びローマ字）
- (2) 住所
- (3) 電話番号
- (4) メールアドレス
- (5) 所属（学生ではない場合は勤務先）
- (6) 専攻分野

2. 本研究会では、年会費の徴収は行いません。ただし、研究大会の開催時に、参加者から参加費（500円）をいただきます。

『さいたま言語研究』

【投稿規定】

1. 投稿原稿の種類は、以下の3つとする。
 - (1) 研究論文：独創性と新規性があり、言語研究の進展に貢献する実証的もしくは理論的研究（14頁程度）。
 - (2) 研究ノート：言語研究を活性化させる契機となりうる知見や問題提起など（10頁程度）。
 - (3) 研究資料：言語研究に関する資料や情報など（8頁程度）。
 - (4) 解説論文：研究動向や研究トピックの解説など（8頁程度）。
2. 応募締切：毎年2月下旬
3. 提出先：saitamagengoken@gmail.com
4. 結果：査読・検討の上、投稿者には3月10日までに結果を連絡する。
5. 発行：毎年3月31日

さいたま言語研究 第8号

発行日 2024年3月31日
発行者 さいたま言語研究会
Homepage - <http://saitamagengoken.sakura.ne.jp/home/>
E-mail saitamagengoken@gmail.com

Saitama Gengo Kenkyu

vol.8

2024. 3